

青森県経済統計報告

平成 23 年 9 月 28 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 23 年 9 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,363,412 人（対前月 299 人 減少）
自然動態	450 人減少（出生者数 877 人、死亡者数 1,327 人）
社会動態	151 人増加（転入者数 2,210 人、転出者数 2,059 人）

2 本県の経済動向（平成 23 年 7 月・8 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、東日本大震災による影響が残っているが、生産面に回復の動きがみられるほか、消費面の一部が持ち直してきている。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の 平成 23 年 7 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済 … 2
生産動向 指数が 101.9 で、前月比 0.4%の低下となり、4 ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は 106.2 で、前年同月比 3.3%の低下となり、5 ヶ月連続で前年同月を下回った。
- (2-2) 雇用情勢 平成 23 年 7 月の定期給与は 219,704 円で前年同月比 0.3%減となった。 … 3
総実労働時間は 157.9 時間で前年同月比 1.0%減、所定外労働時間は 9.7 時間で前年同月比 2.1%増となった。
平成 23 年 7 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.42 倍で、前月比 0.04 ポイント上回った（※前回報告と同じ）。
- (2-3) 物 価 平成 23 年 7 月の青森市消費者物価指数（平成 22 年=100）は、総合指数が … 4
100.4 となり、前月と同水準、前年同月比 0.9%の上昇となった（※前回報告と同じ）。
- (2-4) 個人消費 平成 23 年 7 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 149 億 100 万円で … 5
前年同月比 2.9%増となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。また、既存店ベースでは 2.2%増となり、5 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。
平成 23 年 8 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 3,005 台で、前年同月比 8.3%減となり、12 ヶ月連続で前年同月を下回った。
- (2-5) 住宅建設 平成 23 年 7 月の新設住宅着工戸数は 604 戸で、前年同月比 36.7%増とな … 6
り、3 ヶ月ぶりに前年同月を上回った（※前回報告と同じ）。
- (2-6) 電 力 平成 23 年 7 月の大口電力使用量は 2 億 1,000 万 kWh で、前年同月比 11.7% … 6
使用量 減となり、6 ヶ月連続で前年同月を下回った（※前回報告と同じ）。

（3）景気動向指数 C I（平成 23 年 7 月分）…………… 7

先行指数	110.9（前月を 6.5 ポイント上回り、4 か月連続で上昇した）
一致指数	107.7（前月を 6.3 ポイント上回り、3 か月連続で上昇した）
遅行指数	92.2（前月を 2.4 ポイント下回り、3 か月ぶりに下降した）

1 青森県の推計人口（平成23年9月1日現在）

【概況】

平成23年9月1日現在の本県推計人口は、1,363,412人で、前月に比べ299人の減少となった。

○自然動態

出生者数が877人、死亡者数が1,327人で、450人の減少となった。

○社会動態

転入者数が2,210人、転出者数が2,059人で、151人の増加となった。

総人口の推移

（単位：人）

	総数	男	女	対前月増減率	増減数	自然増減数	出生者数	死亡者数	社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.9.1	1,371,674	643,932	727,742	-0.038%	-527	-637	826	1,463	110	1,977	1,867
22.10.1	1,373,164	-	-	-	-409	-487	810	1,297	78	1,571	1,493
22.11.1	1,372,572	-	-	-0.043%	-592	-425	820	1,245	-167	1,373	1,540
22.12.1	1,371,844	-	-	-0.053%	-728	-689	765	1,454	-39	1,216	1,255
23.1.1	1,371,258	-	-	-0.043%	-586	-575	742	1,317	-11	1,151	1,162
23.2.1	1,370,442	-	-	-0.060%	-816	-759	830	1,589	-57	1,057	1,114
23.3.1	1,369,568	-	-	-0.064%	-874	-620	681	1,301	-254	1,011	1,265
23.4.1	1,365,753	-	-	-0.279%	-3,815	-782	797	1,579	-3,033	2,884	5,917
23.5.1	1,364,832	-	-	-0.067%	-921	-600	738	1,338	-321	3,906	4,227
23.6.1	1,364,451	-	-	-0.028%	-381	-528	879	1,407	147	2,223	2,076
23.7.1	1,364,070	-	-	-0.028%	-381	-406	853	1,259	25	1,503	1,478
23.8.1	1,363,711	-	-	-0.026%	-359	-418	796	1,214	59	2,006	1,947
23.9.1	1,363,412	-	-	-0.022%	-299	-450	877	1,327	151	2,210	2,059

8月中の人口動態の推移

（単位：人）

年月	平13.8	14.8	15.8	16.8	17.8	18.8	19.8	20.8	21.8	22.8	23.8
自然動態											
出生者数	1,159	1,082	1,000	1,008	1,007	923	850	858	796	826	877
死亡者数	1,023	1,058	1,075	1,257	1,265	1,162	1,264	1,129	1,175	1,463	1,327
自然増減数	136	24	-75	-249	-258	-239	-414	-271	-379	-637	-450
社会動態											
県外からの転入者数	2,798	2,645	2,639	2,449	2,513	2,171	2,220	1,907	2,001	1,977	2,210
県外への転出者数	2,111	2,069	2,188	2,301	2,034	2,182	2,295	2,144	1,994	1,867	2,059
社会増減数	687	576	451	148	479	-11	-75	-237	7	110	151
増減数計	823	600	376	-101	221	-250	-489	-508	-372	-527	-299

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年9月1日の人口は平成17年国勢調査人口（確定値）を基礎に、平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成23年2月25日）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 平成22年10月1日現在の人口は、平成22年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成23年2月25日）を用いているため、9月1日現在の推計人口に9月中の増減数を加えた数値とは一致しない。

※5 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

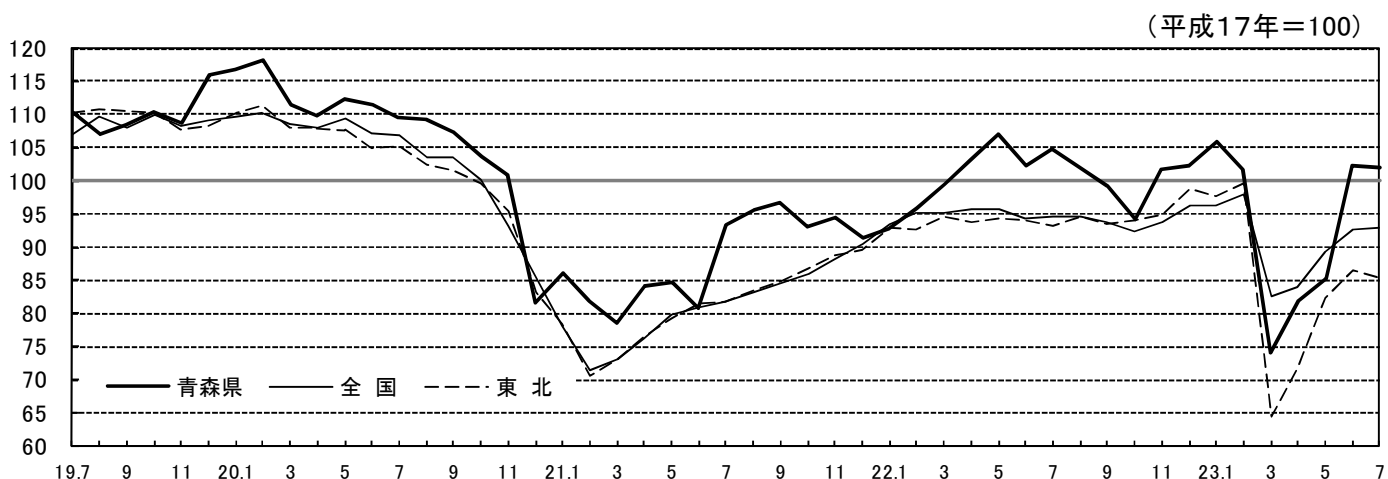
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成23年7月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が101.9で、前月比0.4%の低下となり、4ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は106.2で、前年同月比3.3%の低下となり、5ヶ月連続で前年同月を下回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、鉄鋼業、非鉄金属工業、食料品工業などが上昇に寄与した一方、化学工業、電子部品・デバイス工業、精密機械工業などが低下し、鉱工業全体では0.4%の低下となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

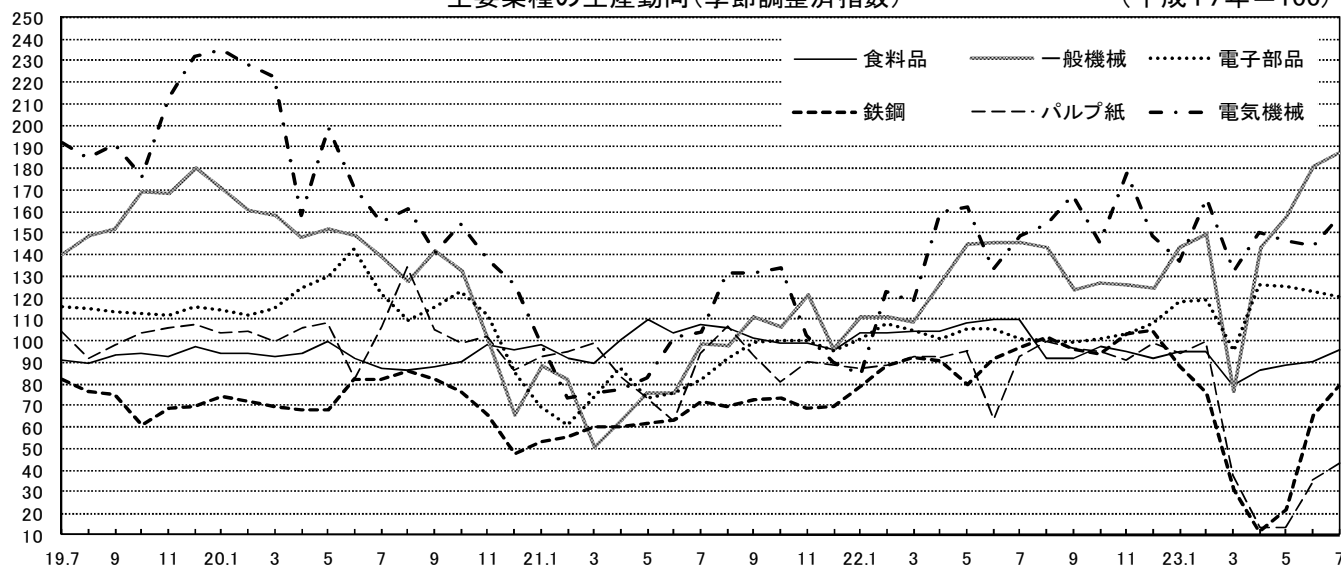


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 -0.4%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
鉄鋼業	21.3	37.2	化学工業	-41.3	-72.6
非鉄金属工業	208.8	35.9	電子部品・デバイス工業	-1.6	-5.9
食料品工業	5.8	31.6	精密機械工業	-7.6	-4.9
窯業・土石製品工業	42.5	23.4	その他製品工業	-29.7	-4.8
一般機械工業	3.3	20.0	輸送機械工業	-18.9	-4.1

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



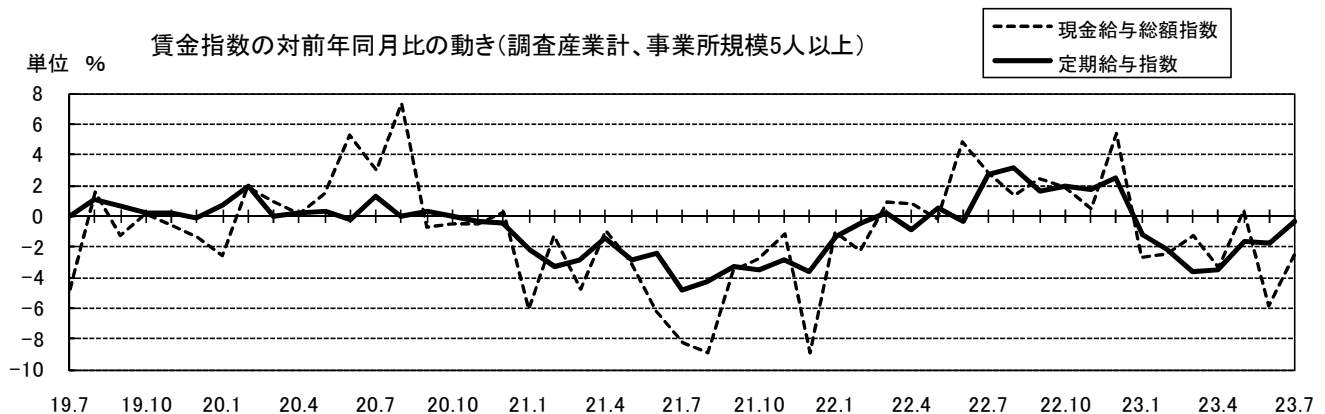
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成23年7月の定期給与は219,704円で定期給与指数(平成17年=100)では95.5となり、前年同月比0.3%減(現金給与総額261,444円、現金給与総額指数95.8、前年同月比2.4%減)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は83.6となった。

総実労働時間は157.9時間で、総実労働時間指数は99.1となり、前年同月比1.0%減となった。このうち、所定外労働時間は9.7時間で、所定外労働時間指数は98.0となり、前年同月比2.1%増となった。

平成23年7月の有効求人倍率(季節調整値)は0.42倍で、前月比0.04ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

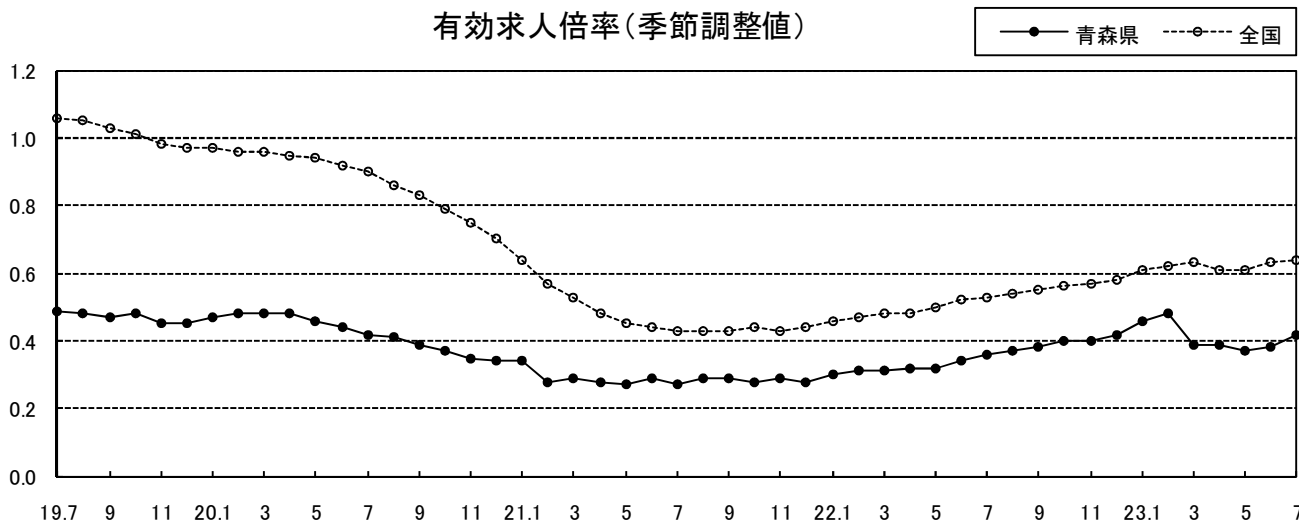
	実 数		指数(H17=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	261,444 円	367,362 円	95.8	110.8	-2.4 %	-0.2 %
定 期 給 与	219,704 円	262,709 円	95.5	97.2	-0.3 %	-0.3 %
特 別 給 与	41,740 円	104,653 円	—	—	—	0.1 %
総実労働時間	157.9 時間	148.9 時間	99.1	98.7	-1.0 %	-1.3 %
所定内労働時間	148.2 時間	138.9 時間	99.2	99.1	-1.1 %	-1.3 %
所定外労働時間	9.7 時間	10.0 時間	98.0	94.3	2.1 %	-1.0 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしています。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成23年7月の青森市消費者物価指数（平成22年=100）は、総合指数が100.4となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.9%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は100.6となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.9%の上昇となった。

食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は99.2となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.4%の下落となった。

総合指数が前月と同水準となった内訳を寄与度でみると、食料、交通・通信などの上昇、光熱・水道、家具・家事用品、被服及び履物などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.9%の上昇となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道、諸雑費などの上昇が要因となっている。

※ 今月（平成23年7月）分から、公表値が平成17年基準から平成22年基準のものに変わりました。
この基準改定は、消費構造を実態とあわせるため5年毎に国が行うもので、基準時の改定、品目の改定、ウエイトの改定などが行われています。

図1 総合指数の動き

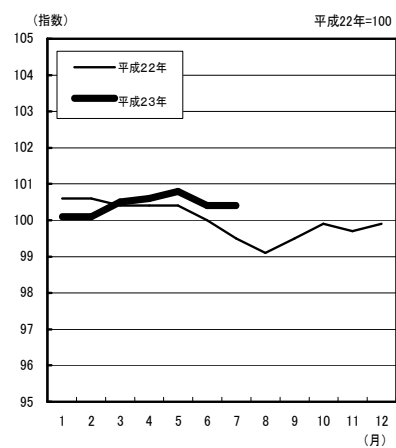


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

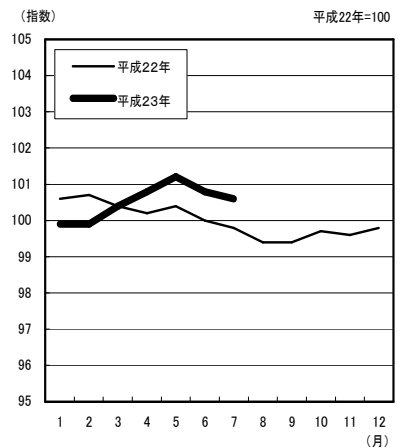
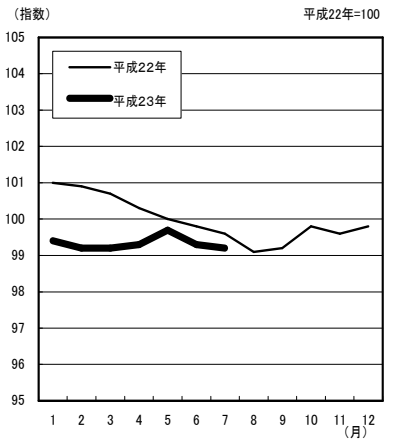


図3 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料（酒類を除く） 及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽	養老	諸雑費
当月指数	100.4	100.6	100.6	99.2	99.1	96.0	99.3	108.5	96.5	100.0	99.8	102.1	96.6	97.2		103.6
前月比(%)	0.0	▲0.1	0.0	▲0.1	0.4	2.6	▲0.1	▲0.6	▲1.7	▲1.7	▲1.1	0.7	0.0	0.4	▲0.1	
寄与度	—	▲0.12	▲0.02	▲0.04	0.10	0.10	▲0.01	▲0.06	▲0.06	▲0.06	▲0.05	0.09	0.00	0.04	0.00	
前年同月比(%)	0.9	0.9	1.1	▲0.4	▲0.3	1.0	▲0.6	8.7	▲2.3	0.5	▲1.2	2.1	0.4	▲2.4	5.2	
寄与度	—	0.85	0.96	▲0.27	▲0.07	0.04	▲0.13	0.85	▲0.08	0.02	▲0.06	0.27	0.01	▲0.24	0.31	

資料：県統計分析課「消費者物価指数月報」

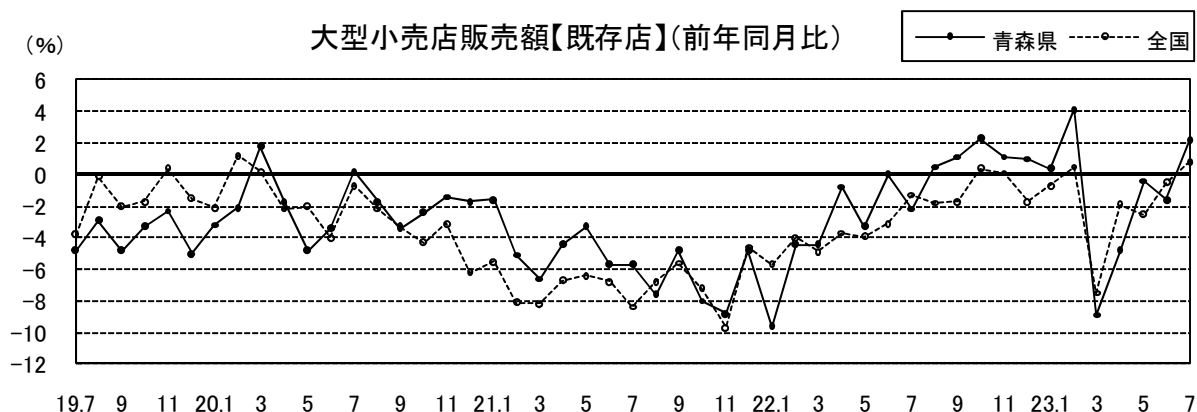
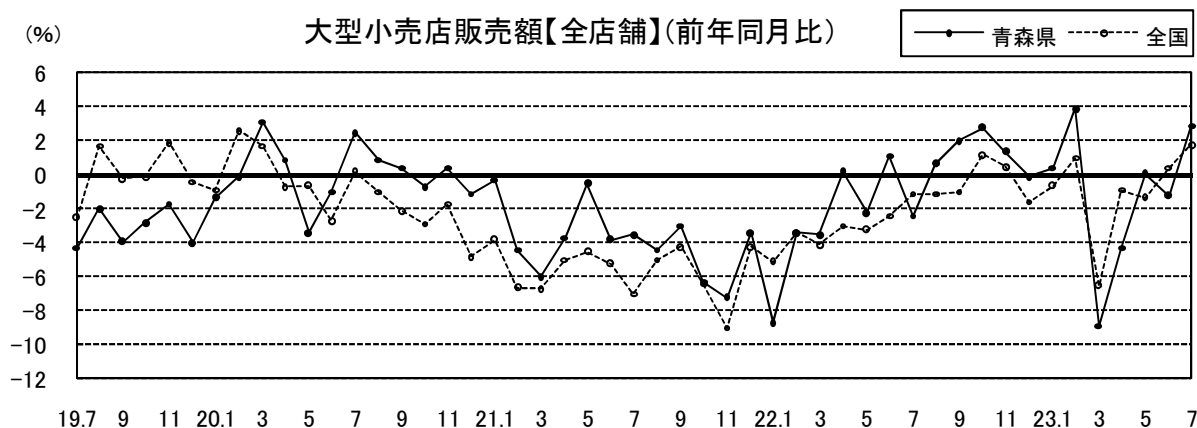
※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比（％）の値に一致する。

前年比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

(2-4) 個人消費

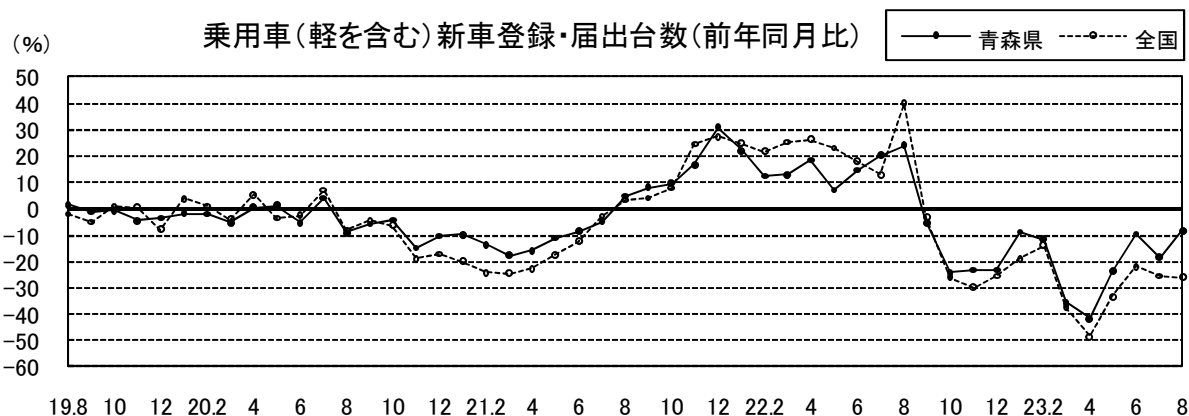
平成23年7月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが149億100万円で前年同月比2.9%増となり、2ヶ月ぶりに前年同月を上回った。また、既存店ベースでは2.2%増となり、5ヶ月ぶりに前年同月を上回った。飲食料品、家電器具などが好調であったことによる。

平成23年8月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,005台で、前年同月比8.3%減となり、12ヶ月連続で前年同月を下回った。エコカー補助金終了の影響により、普通車、小型車、軽乗用車がいずれも減少したことによる。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

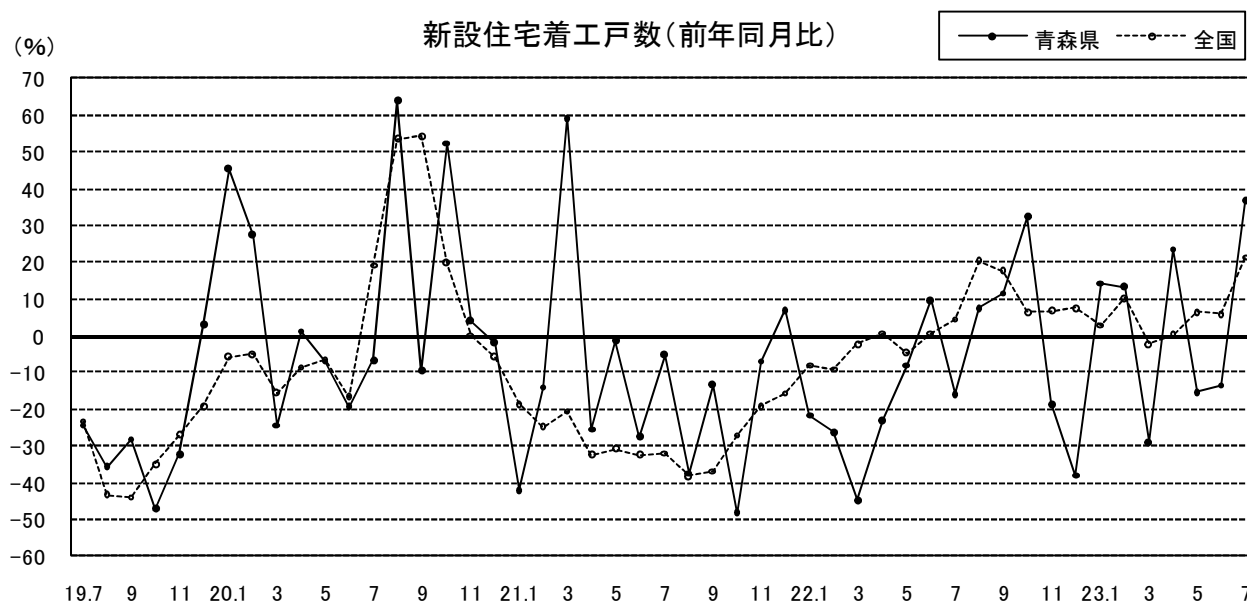
- * 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

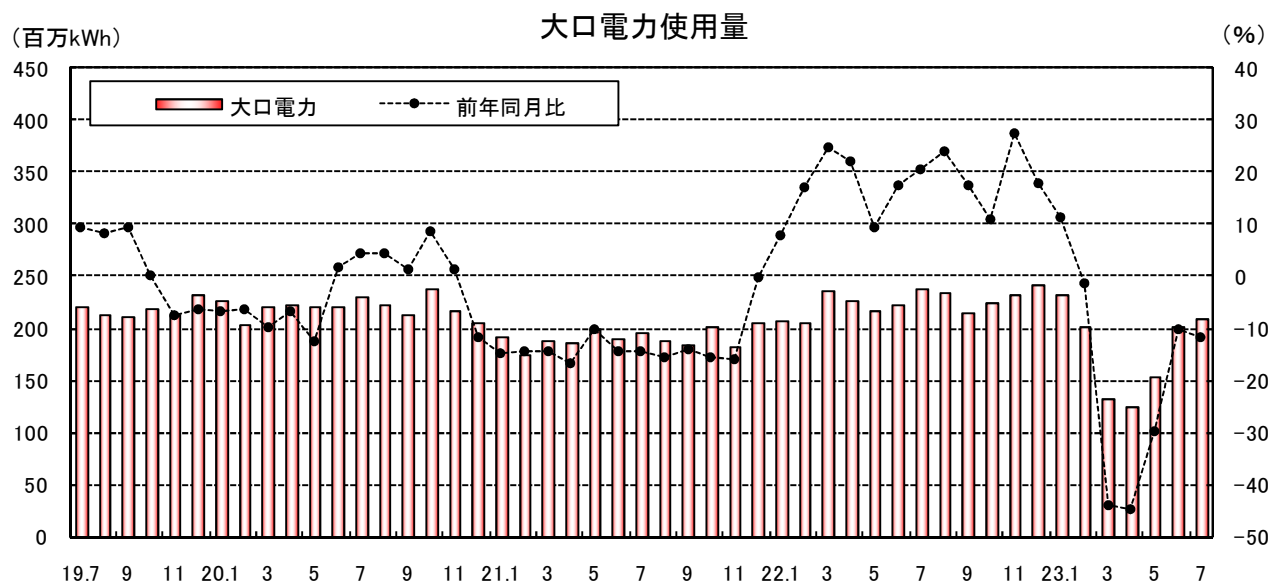
平成23年7月の新設住宅着工戸数は604戸で、前年同月比36.7%増となり、3ヶ月ぶりに前年同月を上回った。持家、貸家、分譲住宅がいずれも増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成23年7月の大口電力使用量は2億1,000万kWhで、前年同月比11.7%減となり、6ヶ月連続で前年同月を下回った。東日本大震災の影響により、製造業を中心に減少したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

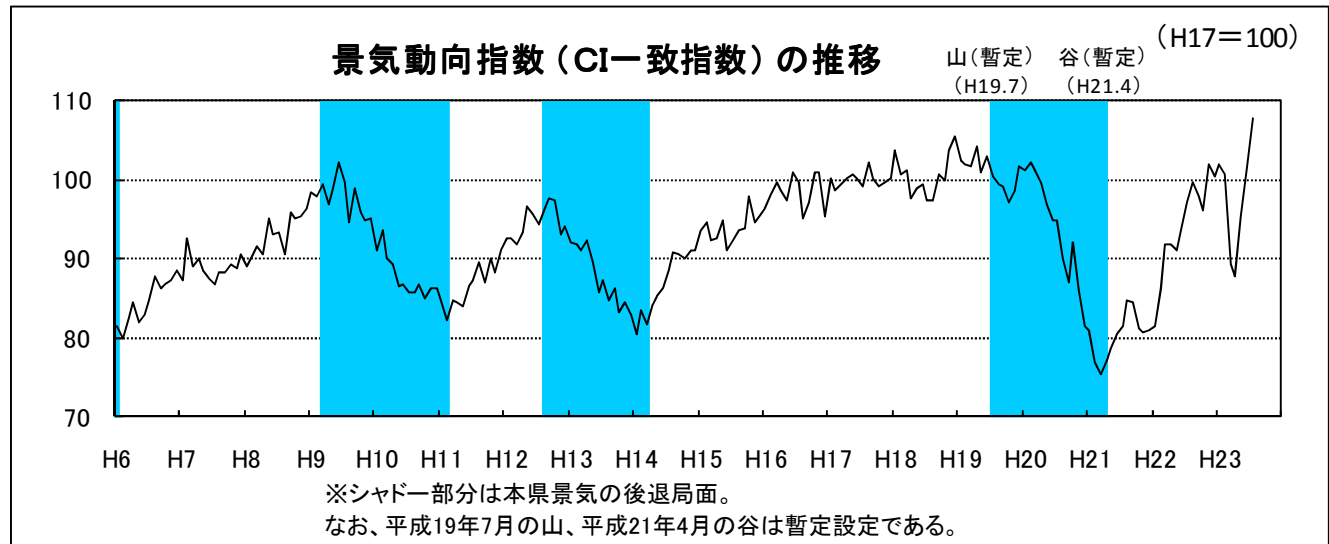
平成23年7月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数110.9、一致指数107.7、遅行指数92.2となった。

先行指数は、前月を6.5ポイント上回り、4か月連続で上昇した。

一致指数は、前月を6.3ポイント上回り、3か月連続で上昇した。

遅行指数は、前月を2.4ポイント下回り、3か月ぶりに下降した。

7月の一致指数は、生産、雇用、消費関連等の指標がプラスになったことから、上昇した。



●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています）

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先 行 系 列					
所定外労働時間指数	1.79	2 か月ぶり	乗用車新車登録届出台数	-1.02	3 か月ぶり
新規求人倍率（全数）	1.76	2 か月連続	生産財生産指数	-0.47	4 か月ぶり
新設住宅着工床面積	1.30	2 か月連続			
企業倒産負債額	1.09	2 か月ぶり			
建築着工床面積	0.82	2 か月連続			
入職率（製造業）	0.80	3 か月ぶり			
中小企業景況D I	0.40	4 か月連続			
一 致 系 列					
有効求人数（全数）	1.99	3 か月連続	鉱工業生産指数	-0.12	4 か月ぶり
海上出入貨物量（八戸港）	1.98	3 か月連続			
大型小売店販売額(既存店)	1.09	2 か月ぶり			
電気機械生産指数	1.05	3 か月ぶり			
大口電力使用量	0.21	3 か月連続			
総実労働時間数（全産業）	0.10	3 か月連続			
日銀券月中発行高	0.01	2 か月ぶり			
遅 行 系 列					
青森市消費者物価指数(帰属家賃除く)	1.01	6 か月連続	1 人平均月間現金給与総額	-1.70	3 か月ぶり
単位労働コスト（製造業）	0.58	2 か月ぶり	勤労者世帯家計消費支出(実質)	-1.53	4 か月連続
常用雇用指数（製造業）	0.36	3 か月ぶり	輸入通関実績（八戸港）	-1.18	4 か月ぶり

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数(DI)

先行指数 55.6% (6か月ぶりに50%を上回った)
一致指数 12.5% (5か月連続で50%を下回った)
遅行指数 33.3% (2か月ぶりに50%を下回った)